図表 20 吹付け石綿施工部位事例

(耐火被覆材 柱・梁)





(断熱材 屋根)



(吸音・断熱材 機械室の壁・天井)

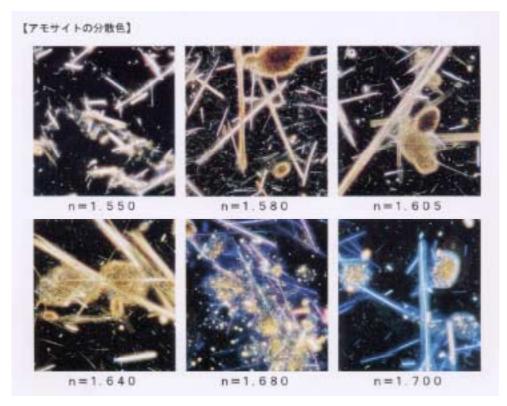


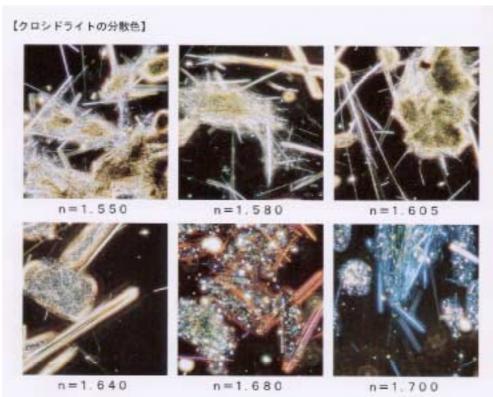




(出典:吹付けアスベスト施工部位事例 日本石綿製品工業会 石綿処理部会)

図表 21 石綿の分散色写真





分析時に使用する浸液は 25 で、 n=1.550、 n=1.640、 n=1.680、 n=1.700 の 4 種類で、アモサイトは n=1.680 で桃色、n=1.700 で青色、クロシドライトは n=1.680 で橙色、n=1.700 で青色の最も敏感な分散色を呈する。

(出典:建築物解体等に係るアスベスト飛散防止対策マニュアル(写真は(社)日本作業環境測定協会の小西研究技術部長より提供) ぎょうせい)